

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 11 月 30 日 (2017.11.30)

【公表番号】特表 2017-505026 (P2017-505026A)

【公表日】平成 29 年 2 月 9 日 (2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報 2017-006

【出願番号】特願 2016-538803 (P2016-538803)

【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 10 月 18 日 (2017.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信の方法であって、
潜在的に干渉する近隣基地局からのネットワーク支援干渉消去 (N A I C) 情報を受信することと、

前記 N A I C 情報を使用してサービング基地局からの信号を処理する際に干渉消去または抑圧を行うことと

を備え、

前記 N A I C 情報を受信することが、前記近隣基地局の拡張物理ダウンリンク制御チャネル (e P D C C H) を復号することを備えることを特徴とする、

方法。

【請求項 2】

前記 e P D C C H を復号することは、速度整合を備え、ここにおいて前記速度整合は、前記 e P D C C H に関連付けられる R N T I、前記 e P D C C H を含む e P D C C H セットにマッピングされる速度整合情報、または e P D C C H セット内の e P D C C H 復号候補のうちの少なくとも 1 つに依存する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 U E は同じ e P D C C H 復号候補に対して 2 つ以上の速度整合可能性で構成される、または

前記 U E は 1 つのセルのための 1 つまたは複数の e P D C C H 復号候補に対して第 1 の速度整合構成を使用し、他のセルのための 1 つまたは複数の他の e P D C C H 復号候補に対して第 2 の速度整合構成を使用するように構成される

のうちの少なくとも 1 つである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 e P D C C H にペイロードとして含まれるセル I D、

複数のセル I D に対する複数の e P D C C H セットのマッピング、または

複数のセル I D に対する e P D C C H 速度整合のマッピング

のうちの少なくとも 1 つにより近隣セルの同一性を決定することをさらに備える、請求

項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記近隣基地局に対するクアジコロケーション情報をチャネル状態情報基準信号 (CSI-RS) のシグナルされたセットに基づいて決定することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

新グループキャスト RNTI を持つ前記 ePDCCH の開始シンボルを、
近隣セルからの PCFICH を復号すること、
前記 ePDCCH の前記開始シンボルを半静的にシグナリングすること、または
前記 ePDCCH の固定された位置、
のうちの少なくとも 1 つに基づいて決定することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

NAIC 情報を運ぶグループキャスト RNTI を持つ前記 ePDCCH は同一セルからの他の ePDCCH 送信と同じ開始シンボルを持つことを必要としない、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 NAIC 情報は、
1 つまたは複数のサブフレームにおける動的シグナリング、
何らかの周期性を持つ動的シグナリング、または
半永続的スケジューリング (SPS)、
で受信される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

NAIC 情報を運ぶ 1 つまたは複数の近隣基地局の検出、またはどのセル干渉が消去されるかのうちの少なくとも 1 つに関するフィードバックを提供することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

NAIC 情報を運ぶ 1 つまたは複数の近隣基地局の検出に関するフィードバックを提供することは、1 つまたは複数の近隣セルからの NAIC 情報を運ぶ拡張物理ダウンリンク制御チャネル (ePDCCH) を検出することを備え、ここにおいて、前記 ePDCCH は、固定のアグリゲーションレベルを使用して送られる、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記フィードバックは、ロングタームフィードバックまたはショートタームフィードバックであって、フィードバックを提供することは、消去の有無についての差分チャネル状態情報を報告することを備え、ここにおいて、どのセル干渉が消去されるかのフィードバックを提供することは、どのセル干渉が消去されるかのロングタームフィードバックまたはショートタームフィードバックを提供することを備える、または、どのセル干渉が消去されるかのフィードバックを提供することは、1 つまたは複数の基地局によって割り当てられた干渉管理リソース (IMR) に基づくフィードバックを提供することを備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

潜在的に干渉する近隣基地局からのネットワーク支援干渉消去 (NAIC) 情報を第 1 のキャリア上で受信すること、ここにおいて前記 NAIC 情報は第 2 のキャリアに関連する、
を備える、請求項 1 に記載の請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

ネットワーク支援干渉消去 (NAIC) 情報を使用して干渉消去または抑圧を行うための UE 能力の指標を提供すること、
を備える、請求項 1 に記載の請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

前記UEは、キャリアアグリゲーションがイネーブルされるかどうか、採用された変調スキーム、ダウンリンク割り当てのランク、またはC o M Pセットサイズのうちの少なくとも1つに基づいて、前記N A I C情報を使用する干渉消去または抑圧をサポートする際に1つまたは複数の処理技法を利用することを、何らかの方式で、制約され、

ここにおいて、前記制約は、キャリアアグリゲーションがイネーブルされる場合に、コンポーネントキャリアのサブセット上でN A I Cをサポートすることを備える、請求項13に記載の方法。

【請求項15】

ワイヤレス通信のための装置であって、請求項1～請求項14のうちのいずれか一項に記載の方法を行うように構成される受信機を備える、装置。